

「北海道6次産業化展示交流会」

開催のご案内

6次産業化に取り組む農林漁業者と、商社、百貨店、飲食店等のバイヤー等とのマッチングの機会を提供するとともに、これから6次産業化に取り組もうとする農林漁業者と食品事業者、流通事業者等との連携機会の場の提供を目的とした商談会形式の「展示商談会」を開催します。

また、併せて農林漁業者の持つ様々な課題解決を図るため、希望者を対象とした「個別相談会」を開催します。

日 時:平成26年3月17日(月)12:30~18:30

会 場:ロイトン札幌3F(札幌市中央区北1条西11丁目1)

【個別相談会】 エメラルドルームA~D(12:30~14:00)

【展示商談会】 ロイトンホールA・B(14:00~17:00)



主 催： 北海道

実施主体： 公益財団法人北海道中小企業総合支援センター（北海道6次産業化サポートセンター）

後 援：
(予定) 農林水産省・北海道農政事務所／北海道経済連合会／(地独)北海道立総合研究機構／(一社)北海道貿易物産振興会／(一社)北海道食産業総合振興機構／日本政策金融公庫／北洋銀行／北海道銀行

【6次産業化とは】

第一次産業である農林漁業者が、農林水産物の生産・収穫だけにとどまらず、それを原材料とした加工食品の製造・販売及び観光農園のような地域資源を生かしたサービス等、第二次産業や第三次産業まで手掛けること。

「展示商談会」の概要

道内の農林漁業者の方が丹精込めて生産した農林水産物及びその加工品等を商社や百貨店等のバイヤー及びレストラン関係者の方々に見て、食べていただき、商品説明等を直接聞いていただく絶好の機会です。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

また、展示商談会に先立ち、「売れる商品作り」を目指す農林漁業者の方を対象に、流通及び食品づくりのプロによる個別相談会を開催します。

出展対象

- 新たに6次産業化に取り組もうとする農林漁業者
- 6次産業化に取り組んでいる農林漁業者及びこれらと連携して新たな商品・サービス等の展開を図る食品事業者、流通事業者等で、農林水産物及び次に掲げる加工品等の販路拡大を図ろうとする方
農産加工品(麺類、製菓材料、乾燥野菜等)／酪農加工品(チーズ、バター、ヨーグルト等)／牛乳・加工乳・乳飲料等／食肉加工品(ハム、ソーセージ、ウィンナー、ベーコン、乾燥肉等)／水産加工品(塩干物、燻製品、練製品、缶・びん詰、冷凍加工品等)／飲料・飲料原料(清涼飲料水、ドリンクベース、加工果実、シロップ等)／調味料(味噌、醤油、ドレッシング、甘味料等)／その他(卵・卵加工品、オーガニック食品、機能性食品等)

来場バイヤー(予定)

- (1) 道内外の食品関連バイヤー(商社、百貨店、スーパー、飲食店、ホテル等)
- (2) 食品関連卸売業者
- (3) 農林漁業者と連携して6次産業化に取り組もうとする食品事業者、流通事業者等
- (4) その他

出展料

無料(※ただし、交流懇親会参加の場合は、参加費として2,000円/人を頂戴します。)

展示小間の概要

- (1) 出展者用備品
 - 展示テーブル: W1800×D900×H700mm(白布付)
 - 背面パネル: W900×H1800mm
 - L字スタンド: 社名掲示用ポップスタンド
- (2) 使用可能電力: 100V/2kWまで(火気の使用については別途ご相談ください)
- (3) その他: 電気調理器具、試食用の食材・食器類等は出展者でご用意ください
- (4) 募集小間数: 50小間
- (5) 募集締切日: 平成26年2月3日(月)

当日の全体スケジュール(予定)

時刻	プログラム	内容
12:30~14:00	個別相談会	• 展示商談会出展者のうち、希望者を対象としたバイヤー及び専門家等によるパッケージデザイン、販路開拓等に関する相談会(1面談25分)
14:00~17:00	展示商談会	• 主催者挨拶 • 出展者による農林水産加工品及び生鮮品等の展示・商談・試食会
17:30~18:30	交流懇親会	• 出展者、バイヤー、2次・3次事業者及び関係機関等を交えた立食形式の懇親会 • 出展品の試食コーナー • 希望者による自社PR3分間スピーチ

申込み・お問い合わせ先



公益財団法人

北海道中小企業総合支援センター

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル9F

経営支援部 担当: 澤村、伊藤、金本

TEL: 011-232-2402 FAX: 011-232-2011 Mail: keieishien@hsc.or.jp